

## Cisco サブスクリプション ソフトウェア ライセンスキーの適用について ～仮想アプライアンスをご利用の場合～

### 1. 対象となるお客様

本文書は、仮想アプライアンスをご利用のお客様を対象とし、Cisco サブスクリプションソフトウェアライセンスキーの適用方法を説明したものです。

物理アプライアンスをご利用のお客様は物理アプライアンス向けの文書をご参照ください。

### 2. ライセンスキーファイルについて

Cisco 社のサイトで「Virtual」ライセンスを発行すると Cisco 社から仮想版ライセンス(xml)ファイルが発行されます。xml 形式でライセンスが発行されていることをご確認ください。

### 3. CLI からの適用手順

仮想アプライアンスライセンスは CLI からのみ適用可能です。GUI から適用することはできません。

- (1) 仮想アプライアンスのコマンドラインインターフェイスにログインします。
- (2) "loadlicense"コマンドを実行します。

```
ironport.example.com> loadlicense

1. Paste via CLI
2. Load from file
How would you like to load a license file?
[1]>
```

ここでは、2 種類の方法からライセンスのロード方法を選ぶことができます。

- 1) ライセンス文字列を CLI から貼り付け (SSH のみを利用)  
予めテキストエディタでライセンスファイルを開き、内容を全て(<?xml~</Envelope>)をクリップボードにコピーしておきます。  
SSH で仮想アプライアンスにログインして上記のプロンプトで「1. Paste via CLI」を選択します。  
ライセンスファイルの内容全て、全て貼り付けたら、Ctrl+D を押下します。  
続いて License Agreement が表示された場合は、最後まで表示されたら「Do you accept the above license agreement? [ ]>」に「 Y」で応えて適用完了です。
- 2) xml ライセンスファイルを直接ロード (FTP とコマンドラインインターフェイスを併用)  
予め interfaceconfig コマンドで FTP サービスを有効化します。仮想アプライアンスに FTP でログインし、仮想アプライアンスの/configuration ディレクトリに xml ライセンスファイルを転送しておきます。  
コマンドラインインターフェスから上記のプロンプトで「2. Load from file」を選択し、/configuration ディレクトリに転送した、ライセンスファイル名を指定します。  
続いて License Agreement が表示された場合は、最後まで表示されたら「Do you accept the above license agreement? [ ]>」に「 Y」で応えて適用完了です。
- (3) “featurekey”コマンドを実行し、各ライセンスの“Expiration Date”がご契約終了日以降の日付か確認してください。

## お問い合わせ

ご不明な点は、購入された販売店にお問い合わせください。

お問い合わせ先がご不明な場合は、以下よりお問い合わせください。

<http://www.soliton.co.jp/contact/index.html>

「ご購入後の製品・サービスのサポートに関するお問い合わせ」をクリックし、Webフォームからお問い合わせください。コンタクトセンターから折り返しご案内いたします。